

熊本県精神保健福祉士協会
会 長 岩 永 靖 (公印省略)

第62回熊本県精神保健福祉士協会 定例研修会開催のご案内

立春の候、貴台におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より熊本県精神保健福祉士協会の活動につきましてはご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

私たち精神保健福祉士が関わっている障害のある方の中には、様々な困難さや生きづらさを抱えています。その中でも、昨今「LGBTQ+」への関心が高まっています。LGBTQ+などの性的マイノリティは13人に1人^{*1}と言われ、また、メンタルヘルスの状態が良くない人の割合がLGBTQ+は2倍以上高い^{*2}というデータもあります。そこで、今回は性の多様性に関する基本的な知識を知り、当事者らへどのような配慮や支援が大切かそのポイントを学び、その上で今後の支援のヒントを得る機会となればと考えています。そこで今回は、SSW委員会が企画、担当を行い、セクシュアルアイデンティティについて研究されている田中将司先生の講演を行います。ご多用とは存じますが、ご参加をお待ち申し上げます。

記

1. 日 時 令和4年3月26日(土) 13:30~15:30(予定) 【受付】13:00~
2. 開催方法 WEB開催(ZOOMを使用)
3. 内 容 ① 講演「LGBTQ+について」
講師 九州ルーテル学院大学人文学部 心理臨床学科 助教
田中 将司 先生
② 当事者に関わった経験のあるPSWのミニ体験談 及び 質疑応答
4. 申込方法・期限 令和4年3月10日(木)必着

※お申し込みは当協会のホームページ(<http://www.kupsw.jp/>)をご確認いただき、URLもしくはQRコードからお願いいたします。ホームページからのお申し込みが難しい方は、FAXもご利用できます。
また、申込時に簡単なアンケート記入をお願いしております。お手数をおかけしますがご協力をお願い致します。

5. 会 費 熊本県精神保健福祉士協会会員 無料 (非会員 1,000円 学生:500円)
6. 定 員 先着80名

「LGBTQ+」とは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(生まれた時の性別と自認する性別が一致しない人)、クエスチョニング(自身自身のセクシュアリティを決められない、分からない、または決めない人)、+ (LGBTに含まれないさまざまなセクシャリティ)など、性的マイノリティの方を表す総称のひとつです。

^{*1} 電通ダイバーシティ・ラボ「LGBT調査2015」

^{*2} 大阪市民の働き方と暮らしの多様性と共生にかんするアンケート(2019)

連絡事項

・申し込み完了後、ZOOM招待メールを送信いたしますので、別紙「研修会申し込みの流れ」をご参照いただき必要な諸手続きをお済ませいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

以上

研修会申込の流れ

① 参加申込をする。(Googleフォームもしくは FAX) 3月10日(木) 必着

- ・ 原則、1人につき、1つの端末からの参加となります。
- ・ 申込フォームの必要事項 [氏名、所属機関、メールアドレス、事前アンケート 等] をご入力の上、送信してください。

Google フォームでの申込用 QR コード



Google フォームでの申込用 URL

<https://forms.gle/jxC2BxTonDSUjEfs5>

- ② 送信していただいた皆様のメールアドレス宛に、SSW 委員会研修担当より Zoom の招待メールを送信します。その他、参加にあたっての注意点や研修資料、非会員・学生の研修費納入方法を添付予定です。(非会員・学生の研修費納入期限は 3/16 とさせていただきます。納入の確認ができましたら、申込み完了となります)

※3月22日以降に資料や Zoom の招待メールを送付する予定です。

3月24日を過ぎてもメールが届かない場合は申込み担当者までご連絡ください。

(申込み担当者) 漆野・西岡

連絡先 : 2022mar.kupsw@gmail.com

※迷惑メール着信拒否等を設定されている場合、SSW 委員会研修担当からのメールを受信できない場合がありますので ご注意ください、事前にメール設定をご確認ください。

- 今回 ZOOM テストは実施いたしません。

そのため、接続できるか不安であったり、ZOOM の操作 방법에不慣れであったりする場合は各自で ZOOM の WEB ポータルサイト <https://zoom.us/test> にアクセスしてマイクとスピーカーなどの接続テストをお願いします。